



和小だより

弟子屈町立和琴小学校

6月30日 発行者 校長 齋藤 超

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)

再スタート

例年今月の学校便りでは、第88回の運動会開催にあたりお礼の言葉と、児童の頑張る様子を紹介することで紙面が構成されているはずでしたが、今年はそれが叶いませんでした。特に今年入学した1年生には、残念な思いをさせていただきました。

約一ヶ月半に及ぶ臨時休校も6月1日から再開し、子どもたちは元気に登校し、勉強や遊びに頑張り徐々に日常を取り戻しつつあります。7月からは、本町で考えている「新型コロナウイルス感染症対策・学校教育活動推進ロードマップ」では、ステップ2の段階となり、学校行事やPTA活動など学校の判断で実施となります。7月末には児童の学習の様子を見ていただくために参観日を予定しました。また、ふるさと体験学習も、例年とは違い規模を縮小して実施する予定です。保護者・地域の皆様にはご協力をいただくこととなりますがよろしく願いいたします。その後8月下旬よりステップ3の段階となり、修学旅行等が実施可能となります。令和3年を迎えてステップ4と、スモールステップではありますが、安全を確保しつつ通常の教育活動が可能となる計画です。

現在、文科省が示した「地域の感染拡大状況に応じた学校活動」では、北海道はレベル1、感染観察都道府県に相当と考えられています。これは今後も継続され、新型コロナウイルスが発生する以前の状態レベル0には当分戻れません。学校経営も様々な感染症対策をとったうえでの実施判断が続きます。これからも、保護者・地域の皆様にはいろいろな場面でご協力をいただくこととなると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。



< 7月の行事 > 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

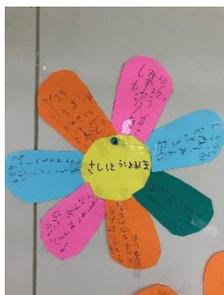
日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	水	安全点検日 全校朝会	14:20	○
2	木		14:20 15:20	○
3	金		14:20 15:20	○
4	土	週休日		×
5	日	週休日		×
6	月		14:20 15:20	○
7	火		14:20 15:20	○
8	水	交通安全教室 (中休み)	14:20 15:20	○
9	木		14:20 15:20	○
10	金	夏のふるさと体験学習	14:20 15:20	○
11	土	土曜授業	11:40	×
12	日	週休日		×
13	月		14:20 15:20	○
14	火		14:20 15:20	○
15	水	全校朝会 内科検診	14:20 15:20	○
16	木		14:20 15:20	○
17	金		14:20 15:20	○
18	土	週休日		×
19	日	週休日		×
20	月	いじめアンケート週間	14:20 15:20	○
21	火		14:20 15:20	○
22	水		14:20	○
23	木	海の日		×
24	金	スポーツの日		×
25	土	週休日		×
26	日	週休日		×
27	月		14:20 15:20	○
28	火	参観日 (保護者面談)	14:20	○
29	水		14:20	○
30	木		14:20 15:20	○
31	金		14:20 15:20	○

※昨今の状況から予定が変更になる可能性があります。ご了承ください。

6月の和小っ子

<児童会全体会議>

臨時休校中は、なかなか活動できなかった児童会の活動が6月から本格的に始まりました。まず3日の全校朝会で、児童会長の5年 在津咲幸さんが、「すてきな学校、みんなで協力していきたい」、そして副会長の4年齋藤来夏さんが「みんなが仲よし、ふれあいを大事にしたい」という内容の所信演説を行いました。そして5日には児童会全体会議を行い、この学校の特色である学校をよくしていくための2チームが決まりました。1つ目のチームは「NAKAYOSHI チーム」で現在「花を咲かせようキャンペーン」という企画をさっそく始めています。もう1つのチーム「きれいなチーム」も「協力の木」という企画の準備を進め、間もなく始まります。このように、自分たちの目指す学校の姿を決めて、そうなるためにどのような活動をしていくかが任されている和小的児童会活動、これからの活動にも期待しています。



<花壇に花を植えました>

町からたくさんの花の苗を今年もいただきました。その苗の一部を校舎前の花壇に子供たちが植えました。花の苗を1本1本ていねいに植える姿が印象的でした。学校の周りに花がたくさん増えて、気持ちのよい季節になってきました。これからしばらく手入れをしながら花をきれいに咲かせていきたいですね。



<世界一大きな絵>

世界の子どもたちが、国や宗教・人種を越えて一枚の「世界一大きな絵」を完成させることにより、共通の喜びを分かち合い、情操を育み、世界平和に対する意識を育てていくことが目的のプロジェクトに、弟子屈町の小学校5校で参加し、弟子屈の四季をかきあらわす活動が進められています。和琴小学校は「弟子屈や屈斜路の夏」をテーマに描く担当です。子供たちにその内容でアンケートをとり、「カヌー・乗馬・キャンプ」を描くことになりました。絵の下書きは表現教室でお世話になっている藤原俊和さんをお願いしたところ、「子供たちと間接的にでもつながれてうれしい。」と快く引き受けていただきました。できあがった下書きを大きな布にうつし、先生方や子供たちで色塗りをし、和小的担当が完成しました。制作の時間があまりとれない中、ていねいな作業をしていた子供たちが大変すばらしかったです。また、藤原俊和さん、下書きのご協力、ありがとうございました。



<文部科学省からのマスクを配布します>

文部科学省から布マスクをいただきました。2回目の配布になります。大人には小さめですが、子供にはぴったりなサイズです。ご活用ほど、よろしくお願いいたします。



PTA 古紙回収へのご協力、ありがとうございました

6月12日(金)に行われました、PTA 古紙回収にたくさんの地域の方々に古新聞・古雑誌、アルミ缶等をお持ちよりいただきました。今回の回収で得られた収益の一部を次年度の運動会の景品代等に、一部をPTAの活動に使わせていただきます。地域の皆様、ご協力していただき本当にありがとうございました。